

ズービン・メータ 指揮 ウィーン・フィルハーモニー 管弦楽団

第54回 大阪国際フェスティバル2016 54th Osaka International Festival 2016

WIENER PHILHARMONIKER WEEK IN JAPAN 2016 ZUBIN MEHTA Conducts WIENER PHILHARMONIKER

フェスティバルホールに響く 巨匠メータ、入魂のブルックナー!!



2016年10月6日(木) 19:00 開演(18:00開場) フェスティバルホール

モーツァルト：交響曲第36番 ハ長調 K.425 『リンツ』

Wolfgang Amadeus Mozart: Symphony Nr.36 C-Dur k.425 "Linzer"

ブルックナー：交響曲第7番 ホ長調 WAB.107 (ノヴァーク版)

Anton Bruckner: Symphony Nr.7 E-Dur WAB.107 (Nowak Edition)

S席¥37,000 A席¥32,000 B席¥27,000 C席¥21,000 D席¥15,000
E席¥9,000 BOX席¥43,000 バルコニーBOX席(2席セット)¥74,000

全席指定・税込 ※バルコニーBOX席はフェスティバルホール チケットセンター(電話予約)のみの販売

※出演者・曲目に変更がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※就学前のお子様のお同伴・入場はご遠慮ください。

お問い合わせ：フェスティバルホール 06-6231-2221 (10:00~18:00)

チケット取扱所
フェスティバルホール チケットセンター 06-6231-2221 (10:00~18:00)
フェスティバルホール オンラインチケット(要事前登録)
<http://www.festivalhall.jp/> (PC&携帯)
キヨードーチケットセンター 0570-08-9970 (オペレーター対応は毎日10:00-18:00)
<http://www.kyodo-osaka.co.jp/oif/>

チケットぴあ 0570-02-9999 【Pコード 294-780】 <http://pia.jp/t/>
ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応)
0570-084-005 【Lコード 56035】 <http://l-tike.com/>
CNプレイガイド 0570-08-9999 <http://cncn.jp/> イープラス <http://eplus.jp/>

【主催】朝日新聞文化財団、朝日新聞社、大阪国際フェスティバル協会、フェスティバルホール

【特別協賛】大和証券グループ 【協賛】アイリスオーヤマ、朝日放送、凸版印刷、日立製作所 【後援】オーストリア大使館

festival hall



本年80歳を迎えた現代を代表する世界的指揮者。1936年4月29日インド・ボンベイ生まれ。54年にウィーン国立音楽大学に留学。58年リヴァプール国際指揮者コンクールで優勝し一躍注目を浴びる。カナダのモントリオール交響楽団の音楽監督(62~67年)、ロサンゼルス・フィルの音楽監督兼常任指揮者(62~78年)、ニューヨーク・フィルの音楽監督(78~91年)、85年からはフィレンツェ歌劇場の首席指揮者のポストにあるが、これに加え、98年から2006年までバイエルン国立歌劇場の音楽監督としても手腕を奮った。ウィーン・フィルとの関係は、現役の指揮者の中でニューイヤー・コンサートの最多出演回数を誇り、1990年以來2016年までで5回の登場となっている。また1997年ウィーン国立歌劇場名誉会員となり、2001年にはウィーン・フィルの名誉団員となった事からも、その関係の深さが計れる。2009年、ウィーン・フィルとの日本ツアーは、圧倒的名演で日本の聴衆に印象付けたが、更なる円熟味を加えての来日となる。

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

Wiener Philharmoniker



©Terry Linke

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の歴史は、1842年3月28日、O.ニコライ(1810~49)の指揮で行われたコンサートで幕を開ける。当初のコンサートは不定期であったが、1860年エッケルトの指揮で第一回の定期演奏会が開かれ、以来今日まで続けられている。

常任指揮者は初代のニコライからエッケルト、デッソフ、リヒター、ヤーン、マーラー、ヘルメスベルガー、ヴァインガルトナー、フルトヴェングラー、クラウスと受け継がれ、1933年からは常任指揮者を置かず、客演指揮者によるコンサートを行っている。フルトヴェングラー、E.クライバー、クレンペラー、クナッパースブッシュ、クラウス、ミトロプーロス、オーマンディ、シュールヒト、セル、ワルターなど20世紀のオーケストラの伝統を築いた巨匠たちを始め、ショルティ、アバド、C.クライバー、メータ、小澤征爾などの名指揮者が指揮台に立っている。また、作曲家たちとの共同作業により数多くの作品を生み出している。パイロイトでワーグナーの『ニーベルングの指環』を初演した指揮者リヒターの時代、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽

団のレパートリーは飛躍的に拡大し、1898-1901年に音楽監督を務めたマーラーをはじめ、ワーグナー、ヴェルディ、ブルックナー、J.シュトラウスII、ブラームス、R.シュトラウスなどが、時には指揮者またはソリストとして共演し、自らの作品を世に送り出した。

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団はウィーン国立歌劇場に所属しながら、ウィーン・フィルハーモニー協会として自主運営を行なっている。現在、本拠地ウィーンの楽友協会(ムジークフェライン)大ホールでの定期演奏会のほか、ニューイヤー・コンサート、ザルツブルク音楽祭への出演を中心に活動している。

日本には1956年P.ヒンデミットの指揮で初来日して以来、カラヤン、ショルティ、バーム、マゼール、アバド、メータ、ムーティ、小澤征爾、ラトル、ティーレマン、ゲルギエフ、アーノンクールなどの名指揮者と共にツアーを行っており、2016年で33回目の来日となる。



フェスティバルホール・クラブ VISAカード

お申込みカンタン便利なインターネット入会!

フェスティバルホール 検索 <http://www.festivalhall.jp/>

インターネット入会で初年度年会費無料!!

インターネットからお申し込みされた方に限り初年度年会費が無料になります。

年会費 本会員：3,000円、家族会員：2,000円

インターネットをお使いにならない方には、紙の申込書をご用意しております。下記までお問い合わせください。(初年度から年会費が必要になります。)

5. 近隣の指定駐車場で特別優待価格

近隣の6つの駐車場で3時間▶1,000円(税込)

※詳細はホームページをご覧ください。

会員特典

- 1. チケット最優先予約**
フェスティバルホール主催公演のチケットを一般発売に先駆けて最優先にお申し込みいただけます。 ※一部公演を除く
- 2. チケット料金ご優待**
フェスティバルホール主催公演のチケットを会員割引料金で、ご購入いただけます。 ※一部公演を除く
- 3. フェスティバルホール・ニュースの無料お届け**
公演情報がつまったフェスティバルホール・ニュースを年4回 無料でお届けいたします。
- 4. フェスティバルプラザでのご優待サービス**
カードをご提示いただくと、ご優待サービスが受けられます。 ※詳細はホームページをご覧ください。

お問い合わせ：フェスティバルホール

06-6231-2221 受付時間 [10:00~18:00]